

国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)

若サポ & 先導プログラム/未踏チャレンジ

NEDO公募説明会

2025.12.16(火) ハイブリッド開催 17:00~18:00

場所

北海道大学 工学部 B3棟 2F アカデミックラウンジ3
(札幌市北区北13条西8丁目)

対象

北海道ユニバーシティアライアンス参画機関所属の研究者*

*北海道大学、北海道教育大学、室蘭工業大学、小樽商科大学、帯広畜産大学、北見工業大学、旭川医科大学

17:00-17:20	「官民による若手研究者発掘支援事業(若サポ)」について 説明者 功刀基氏 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) フロンティア部 若手研究支援ユニット 主査
17:20-17:30	質疑応答
17:30-17:50	「NEDO先導研究プログラム/未踏チャレンジ」について 説明者 上田泰雅氏 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) フロンティア部 若手研究支援ユニット 主事
17:50-18:00	質疑応答

本説明会では、NEDO担当者にお越しいただき、以下の2つの公募内容についてご説明いただきます。ご興味をお持ちの方はぜひご参加ください。

● 官民による若手研究者発掘支援事業(若サポ)

目的志向型の創造的な研究を行う若手研究者を発掘し、実用化に向けた産学連携体制での研究開発の実施を支援します。

● 先導研究プログラム/未踏チャレンジ

脱炭素社会に資する革新的な技術シーズを発掘し、産業技術に発展させることを目的とした事業です。

お申込み

以下フォームより申込ください
12月15日(月) 正午締切

<https://reg31.smp.ne.jp/regist/is?SMPFORM=qc-lc-mbkiri-cb54d733e4aa596ba2e06a07ddb8b855>



● 官民による若手研究者発掘支援事業（若サポ）公募内容

（参考・2025年度）

I. 研究開発の実施体制

- i) マッチングサポートフェーズ：産業界が期待する目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を実施する45歳未満の大学等に所属する若手研究者
- ii) 共同研究フェーズ：実用化に向けた目的志向型の創造的な基礎又は応用研究を企業等との共同研究で実施する45歳未満の大学等に所属する若手研究者

II. 研究開発テーマの実施期間

最大5年間

- i) マッチングサポートフェーズ：最大2年間

※マッチングサポートフェーズから共同研究フェーズへ進む際には、ステージゲート審査を実施する。

- ii) 共同研究フェーズ：最大3年間

※事業期間が2年間を超える場合には、中間評価により研究開発実施内容の見直しや、研究開発を中止する。

III. 研究開発テーマの規模・NEDO負担率

i) マッチングサポートフェーズ	1,000万円以内	定額
ii) 共同研究フェーズ	6,000万円以内／年 ただし、NEDOからの補助金は、共同研究等を実施する企業から支払われる共同研究等費と同額以下とし、1テーマあたり3,000万円以内／年	1／2以内

IV. 公募期間

2025年3月31日（月）～ 2025年5月9日（金）正午

V. 研究開発テーマ

経済産業省所管の鉱工業技術（例 ロボティクス、AI、エレクトロニクス、IoT、クリーンテクノロジー、素材、ライフサイエンス、バイオテクノロジー技術、航空宇宙等）。ただし、原子力分野、医薬・創薬分野/医療機器分野（医薬品や医療機器として、医薬品医療機器総合機構（PMDA）の審査・承認を受けることを前提としたもの）は対象外。

*官民による若手研究者発掘支援事業：https://www.nedo.go.jp/koubo/SM2_100001_00085.html

● NEDO先導研究プログラム／未踏チャレンジ公募内容

（参考・2025年度）

I. 研究開発の実施体制

大学・公的研究機関等（以下、大学等）、または、大学等と企業で構成する産学連携体制とします。事業開始後30年先の実用化・社会実装をターゲットとしているため、長期的に研究継続が可能な研究体制であることが求められます。

II. 研究開発テーマの実施期間

最大5年 ※ただし、事業開始より2～3年後に外部性を取り入れた中間評価を実施します。

III. 研究開発テーマの規模・NEDO負担率

2,000万円程度以内／（年・件）（委託：NEDO負担率100%）

IV. 公募期間

2025年2月3日（月）～ 2025年4月1日（火）正午

V. 研究開発テーマ

- ・省エネデバイスに関する研究をされる方
 - ・センシングに関する研究をされている方
 - ・導電材料やエネルギー変換材料の研究をされている方
 - ・構造材料、機能科学材料の研究をされている方
 - ・水素製造やCO2有効活用に関する研究をされている方
- 等

*NEDO先導研究プログラム：https://www.nedo.go.jp/activities/ZZJP_100100.html